

物理学第二分野 修士論文発表会ご案内

下記の通り、修士論文発表会を開催します。

日時:2022年2月7日(月)8日(火)
場所:理学研究科5号館 525号室+Zoom
発表時間:15分+5分(質問)

発表の順番、研究題目は下記のとおりです。

2月7日(月)

1. 結合チャンネルHALQCD法を用いた T_{bb} テトラクォーク状態の研究 青木 孝史 (9:00)
 2. 光的測地線の漸近的振る舞いと光子球面の一般化 天羽 将也 (9:20)
 3. J-PARC E16実験での飛跡検出に用いるシリコン半導体検出器の性能評価 有水 大地 (9:40)
 4. 生成座標法を用いたクラスター崩壊の微視的記述 鶴沢 浩太郎 (10:00)
- 《 休 憩 》
15分
5. 粒子軌道に基づくダークマターハロー中心部の密度構造の解析 柄本 耀介 (10:35)
 6. 陽子ドリップライン近傍核 ^{14}O における α クラスター状態の探索 岡本 慎太郎 (10:55)
 7. 豪州MeVガンマ線観測気球実験SMILE-2+における高エネルギー事象解析 荻尾 真吾 (11:15)
 8. ガスジェット型ISOLへのレーザーイオン化法導入に向けたエアロゾルに吸着された被輸送原子の分離実験 梶原 泰斗 (11:35)
 9. T2K実験新型ニュートリノ検出器のための波長変換ファイバー品質管理システムの開発 川上 将輝 (11:55)

《 午 後 》

- 10 . アノマリーの数学的基礎から現象論的応用まで 川平 将志 (13:00)
- 11 . 宇宙最初のcold accretion発現と超大質量星形成の可能性 喜友名 正樹 (13:20)
- 12 . 変形された $T^{1,1}$ 時空における古典カオスの弦のダイナミクス 久代 翔大 (13:40)
- 13 . 重イオン蓄積リングにおけるビームリサイクリングのための内部アクティブ標的の開発 久世 啓太 (14:00)
- 14 . Horndeski理論における重力波の伝搬 窪田 圭一郎 (14:20)
- 15 . X線精密分光解析で明らかにする超新星残骸J0453.6-6829の特異な強度の禁制線とその放射過程 小柴 鷹介 (14:40)

《 休 憩 》
20分

- 16 . $74 - 110 \mu eV/c^2$ 質量領域におけるダークマターとしてのダークフォトンの探索研究 小高 駿平 (15:20)
- 17 . 超伝導ストリングの量子的安定性 佐地 宏太 (15:40)
- 18 . LHC-ATLAS実験Run-3に向けた中性長寿命の新粒子探索トリガーの開発 佐野 高嶺 (16:00)
- 19 . SU(3)三角格子反強磁性体の非線形シグマモデルによる解析 高橋 樹 (16:20)
- 20 . Chern-Simons理論に基づく3次元de Sitter時空のホログラフィー 瀧 祐介 (16:40)

2月8日(火)

- | | | | |
|----------------|---|-------|---------|
| 21 . | AdS/CFT対応におけるバルク時空再構築の手法の検討 | 竹田 大地 | (9:00) |
| 22 . | 逆運動学(p,pX)反応測定に向けたGAGG(Ce)カロリメーターの開発 | 辻峻 太郎 | (9:20) |
| 23 . | MeVガンマ線天体観測実験SMILE-3に向けた高エネルギー分解能を目指したMPPCシンチレーション検出器開発 | 津田 雅弥 | (9:40) |
| 24 . | 大気チェレンコフガンマ線望遠鏡MAGICによるガンマ線バーストGRB 201015AとGRB 201216Cの観測 | 寺内 健太 | (10:00) |
| 25 . | CMB偏光の精密観測にむけた遠隔校正システムSparse Wire Grid Calibratorの開発研究 | 中田 嘉信 | (10:20) |
| 《 休 憩 》
15分 | | | |
| 26 . | 時間およびエネルギー分析による ¹⁵¹ Euの放射光メスバウアー吸収分光法
の開発 | 藤原 拓 | (10:55) |
| 27 . | 周波数変調した γ 線のメスバウアー効果によるエネルギースペクトル測定 | 山下 拓之 | (11:15) |
| 28 . | 電子飛跡決定精度の向上を目指した新電極構造を持つガス飛跡検出器
の開発 | 吉田 有良 | (11:35) |
| 29 . | LHC-ATLAS実験 Run-3に向けた初段ミュオントリガーアルゴリズムの開
発および性能評価 | 吉村 宣倅 | (11:55) |

